

政法会会報

2025 第57号



次のコーナーはホームページに掲載しています。
ぜひご覧ください。

■情報発信コーナー / 法学部発
■研究室訪問
■ゼミナール紹介



■支部だより・クラブだより



■同窓生今日この頃
■投稿



【表紙】室町キャンパス 寒梅館
撮影：加賀見貞夫氏(昭和36年卒)

- ・ご逝去された会員について・訃報
- ・終身会費納入者ご芳名
- ・「リサイクル募金」協力者ご芳名
- ・「政法会賛助金」協力者ご芳名
- ・「設立30周年記念募金」協力者ご芳名
- ・編集後記
- ・投稿
- ・活動報告

【設立三十周年記念行事・事業について】
卒業年別記念同窓会への誘い
在学生活躍報告

巻頭言

政法会会長 大槻 哲彦
法学部長・法学研究科長 川崎 友巳

目次

2025年
第57号

政法会設立30周年記念事業協賛『名刺広告・企業広告』出稿のお願い

同志社大学政法会 会長 大槻 哲彦

平素より、政法会の活動に温かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで本会は、2024年11月10日に設立30周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに皆様のお力添えの賜物と、深く感謝申し上げます。

現在、設立30周年記念事業の遂行に向けて、会員の皆様よりご寄付を賜っておりますが、併せて『名刺広告・企業広告』へのご協賛もお願い申し上げたく、ご案内申し上げます。

本事業の一環として発行いたします『**設立30周年記念誌**』には、政法会のこれまでの歩みや記念事業の報告、ならびにご寄付を賜った方々の芳名録を掲載させていただきます。この記念誌をより充実したものとするため、皆様からの広告協賛をお願い申し上げます。

掲載広告は、会員の皆様へお届けする記念誌を通じて情報発信の場となり、新たな交流やご縁のきっかけとなることを願っております。

記念誌の紙面を通じて、会員同士が互いの存在を知り、つながり、そして次の10年に向けた新たな力となる——そんな想いを皆様と分かち合えたら、これに勝る喜びはございません。

本趣旨にご賛同賜り、あたたかいご協力をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

記

- 発行予定日 2027年9月1日発行予定『**設立30周年記念誌**』
- 広告申込締切日 2026年6月30日（火）
- 協賛広告料
名刺広告 ・名刺広告 1万円
下記同様、名刺フォーマット（リンク無）で1年間無償掲載します。
企業広告 ・A4サイズ全頁 10万円
・A4サイズ半頁 5万円
・A4サイズ1/4頁 2万5千円

記念誌への掲載だけでなく、政法会ホームページにもバナー広告のフォーマットで1年間無償掲載します。
詳細は下記QRコードまたはホームページをご確認ください。

※完全原稿での入稿をお願いします。デザインを含む原稿作成を依頼される場合は別途作成料が必要です。
※ホームページ掲載期間：2026年9月1日～翌年8月31日（予定）

- お申込み方法
原則として、右記QRコードよりお申込みください。
@doshisha-seihokai.gr.jp のアドレスが受信できるようにしてください。

『設立30周年記念誌』
申込QR



- 掲載される広告原稿の受付
広告並びに名刺のデータファイル（PDF等の完成原稿）を下記印刷会社へメールでお送りください。
名刺現物は下記印刷会社へFAX又は郵送でお送りください。
〒604-8457 京都市中京区西ノ京馬代町6番地の16 株式会社図書印刷同朋舎
営業担当窓口：営業部 田中勇太
データ受付窓口：田中勇太 E-mail: tanaka@tplus-group.co.jp
TEL.075-205-5506/FAX.075-205-5507（同朋舎専用）

- 広告掲載料の納入
下記の指定口座へお振込みください。手数料はご負担をお願いいたします。
お振込人名はご本人氏名と卒業年を必ずご入力ください。（例：1994 セイホウカイ タロウ）
みずほ銀行 出町支店 普通 1266664
同志社大学政法会特別会計（ドウシシャダイガクセイホウカイトクベツカイケイ）

- お問い合わせ先
〒602-8580（住所不要）同志社大学法学部内 同志社大学政法会 事務局（野村）
E-mail：staff@doshisha-seihokai.gr.jp / TEL. 075-251-3525

同志社大学政法会会報(第57号)

発行：2025年9月1日
編集：同志社大学政法会 広報委員会
発行人：同志社大学政法会 会長 大槻 哲彦
発行所：〒602-8580 京都市上京区同志社大学法学部内 同志社大学政法会
Tel:075-(251)3525
https://doshisha-seihokai.gr.jp/
E-mail:staff@doshisha-seihokai.gr.jp
印刷：株式会社 図書印刷 同朋舎

●同志社大学のホームページ
https://www.doshisha.ac.jp/

●同志社大学法学部のホームページ
https://law.doshisha.ac.jp/



巻頭言



政法会会長
大槻 哲彦
(昭和45年卒)

会員の皆様へ —会報のデジタル化について—

昨年の11月10日の設立30周年定時総会・式典・パネルディスカッション・懇親会が盛会のもとに終了し10ヶ月足らずが経過しました。顧みますとまだまだ改善すべき重要課題が散見されます。今後、一步一歩課題解決に向け歩んでいきたいと考えています。ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。さて、この度お送りしました会報9月号を受け取られ少し違和感を覚えられた会員の皆さまも多かったのではと推察しております。これまでですと40数ページに亘る充実した内容の会報でした。今回は、かなりコンパクトな内容になっています。このようになった経緯を以下に書き留めることといたします。

予てからの懸案でありました会報のデジタル化につきましては、2022年7月17日開催の常務委員会で以下の3点を決定いたしました。

(1)会報3月号の発行を取りやめ、2022年から2024年までは9月号の紙媒体

体で発行すること。

(2)従来3月号に掲載していた報告記事はホームページに掲載すること。

(3)2025年9月号からの全面デジタル化に向け今後検討すること。

これを踏まえ、再度常務委員会で慎重に検討した結果、2025年度以降は以下のような方向性で進めることといたしました。(2024年11月10日定時総会で報告)1990年(平成2年)以前の卒業生現在44ページの会報誌を16ページに縮小したものを紙媒体で発行し送付すること。1991年(平成3年)以降の卒業生

(原則)会報のデジタル化をして、ホームページから閲覧していただくシステムにすること。

1.同窓会開催学年出欠ハガキ付きの総会・懇親会・同窓会の案内を送付すること。

2.前年度に総会・懇親会・同窓会の出欠ハガキ又はWEBにてお返事頂いた方については、出欠ハガキ付きの総会・懇親会・同窓会のご案内を送付すること。

以上の取扱いにつきましては、政法会の将来の財政状態を視野に入れたやむを得ない措置と考えています。会員の皆さまにおかれましては、私共の意図をご賢察いただければ誠に幸でございます。



法学部長・
法学研究科長
川崎 友巳

ご挨拶

政法会の皆さまには、平素より、法学部および大学院法学研究科に対して、多方面にわたり、多大なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

ご承知のように、本年同志社は、1875年の同志社英学校の設立より数えて150周年の節目の年を迎えました。その中で、法学部も100年以上の歴史を誇り(1891年の同志社政法学校の設立から数えると、134年になります)、多数の卒業生を輩出してきました。本学、そして法学部の歴史を振り返るとき、「法学部が、明治、大正、昭和、平成、そして令和と続く激動の時代の中を生きた多くの先人たちの足跡の上にある」とことを、ひしひしと感じずにはいられません。

創立200年に向けた次の50年間も、法学部は、「キリスト教主義」、「自由主義」、「国際主義」という同志社大学の教学の理念に基づき、学生一人ひとりを大切にした法学・政治学教育を通じて、AIなどの技術発展が目覚ましく、価値観の多様化が一層進むこれからの社会でも、自分らしく、充実した

人生を送ることが出来る卒業生(政法会の新会員)を社会に送り出していきたいと思います。

そのために、今後とも、変わらず、皆さまのご理解・ご協力をいただきますよう、何卒、よろしくお願い致します。



2025年度 第32回定時総会

定時総会

日時 2025年11月8日(土) 16:00

受付 15:30~16:00

会場 都ホテル京都八条 〒601-8412 京都市南区西九条院町17
TEL:075-661-7111
京都駅八条口より徒歩約2分

第32回定時総会議事

- 第1号議案 2024年度事業報告の件
- 第2号議案 2024年度収支決算報告及び監査報告の件
- 第3号議案 2025年度事業計画の件
- 第4号議案 2025年度収支予算の件
- 第5号議案 役員選任の件
- 第6号議案 その他
- 【報告事項】 設立30周年記念募金中間報告

懇親会

会場 都ホテル京都八条 17:00~19:30

受付 16:50~17:00

会費 10,000円 2025年の卒業生は5,000円
着席での欧風懐石です。

※11月4日(火)までのキャンセルについては、キャンセル料をいただきません。それ以降は全額ご負担いただきますのでご了承ください。

■ミニ講演会／講師・小原 克博(同志社大学学長)
『同志社大学の新たなビジョン
—同志社創立150周年を迎えて—』

■名古屋発祥の伝統芸能 尾張万歳 今枝社中

〔都ホテル八条〕アクセスマップ



同日開催

2025.11.9

同志社創立150周年記念
リユニオン

同志社大学
ホームカミングデー
2025

卒業年別記念同窓会

日時 2025年11月9日(日)
10:30~12:30

受付 9:45~10:30

会費 1,000円 同窓会運営費用に充てております。

会場 同志社大学 今出川キャンパス
総合受付:良心館 4階 429教室(RY429)

※会費は当日会場にてお支払いください。
その後、各学年の教室へ移動いただきます。
※スケジュールの詳細は当日ご案内いたします。

開催卒業年

《50周年》1975 (昭和50)年卒業
《45周年》1980 (昭和55)年卒業
《40周年》1985 (昭和60)年卒業
《30周年》1995 (平成7)年卒業
《20周年》2005 (平成17)年卒業

お申し込み

準備の都合上、10月20日(月)までに
左記の専用はがき又はウェブサイトにて
お申し込みください。



WEBでのお申込みはこちらから

お問合せ | 電話 : 075-251-3525
E-mai : staff@doshisha-seihokai.gr.jp



政法会設立30周年記念行事・事業について

～同窓の皆さまと歩んできた30年。これからも学生・卒業生を支えられるように～

温故知新

- 式典・懇親会・特別講演関係
- 広報・記念誌関係
- 短期的行事(周年行事)関係
- 中長期的活動(活性化事業)関係



学生・卒業生ネットワークの強化に向けてNext Stageへ

◆行事・事業の取り組み◆

■設立30周年記念式典・祝賀会

温故知新

日時…2024年11月10日(日)
場所…栄光館ファウラーチャペル・
京都ブライトンホテル

パイプオルガンの優しい音色が響くチャペルにて、李元重チャプレンに今後の政法会活動に祝福をいただき、グリーククラブの讃美歌をもつて式典を執り行うことができました。

祝賀会では、開会前のウェルカムパフォーマンスとして音楽団の演奏で皆さまをお迎えしました。続いて「30年のあゆみ」のスライド上映、鏡割りを行い、30年を振り返るとともに新しい一歩を皆さまと踏み出しました。



■2024年度4学部同窓会合同開催

就職支援セミナー

温故知新

日時…2024年11月19日(火)
場所…寒梅館地下1階A会議室

円城新子氏(株式会社ユニオン・エー代表取締役)による基調講演「はたらくとは」のあと、卒業1～3年の会社員や起業家によるパネルディスカッション、お弁当を食べながらの交流会を行いました。

同経会(経済学部同窓会)、樹徳会(商学部同窓会)、理工会(理工学部同窓会)と力を合わせた初の合同開催です。

■おとなの遠足学習会「京都の魅力あらためて」

温故知新

日時…2024年12月7日(土)
場所…弘風館4階46番教室

若村亮氏(株式会社らくたび代表取締役)による講演を行いました。

■校祖の終焉の地を訪ねて「大磯旅行」

温故知新

日時…2025年1月24日(金)～25日(土)
訪問先…神奈川県中郡大磯町・
静岡県熱海温泉

新島襄終焉の地碑の訪問と熱海温泉に泊るツアーを実施しました。宿泊旅館にて高橋滋氏

◆これからの取り組み◆

記念行事及び事業の実施期間は、2024年11月から2年間(継続事業については10年間を予定)としています。

(1) 新入会員歓迎支援

温故知新

○2025年11月8日(土)

2025年の卒業生への懇親会費支援

(2) おとなの部活推進

温故知新

○2025年11月22日(土)

第3回オンライントーク

○2025年11月24日(月・祝)

第1回おとなの遠足 西陣散策予定

(3) 校祖を偲ぶツアーの実施

温故知新

○2026年5月

新島襄の足跡を辿る旅 群馬県安中市

(4) 法学部学生との交流推進

温故知新

(5) 同窓間の親睦推進

温故知新

(6) 地域支部活性化積立金事業

(7) 若年世代卒業生交流推進

温故知新

(8) 京都支部設置事業

(9) 会報デジタル化

温故知新

(10) 設立30周年記念誌発行

温故知新

設立30周年記念誌は、2026年秋までの各種事業をまとめ、募金芳名録を掲載して発行します。

(政法会顧問・元会長)による学習会「校祖の遺徳を偲んで」を行いました。

■第1回オンライントーク「つながり」

温故知新

日時…2025年4月20日(日)
場所…オンライン(Microsoft Teams)

阪部すみと氏(Tsunagary オフィス合同会社COO)による講演「自分らしい生き方と、仲間とのつながりが果たす役割」多様な性に関する基礎知識、ライフストーリーを交えて」を行いました。

■若手懇談会

温故知新

日時…2025年5月17日(土)
場所…よしもと祇園花月

卒業20年に満たない会員同士の親交を深めることができました。



■2025年度4学部同窓会合同開催

就職支援セミナー

温故知新

日時…2025年6月6日(金)
場所…寒梅館地下1階A会議室

長島明子氏(一般社団法人コーチングスカイ代表理事・政法会副会長)による基調講演「自分の可能性を引き出す！成長を実感するインターンのすすめ」のあと、お弁当を食べながら若手

同志社大学政法会は2024年11月の定時総会をもって設立30周年の節目を迎えました。30周年を機に同窓生のネットワークの回復を企図して、これからも学生・卒業生を支えられるように「学生・卒業生ネットワークの強化に向けてNext Stageへ」との思いのもと、「絆—きずな—再生プロジェクト」と名付けた行事・事業・募金を展開しています。

■第2回オンライントーク「少子化時代、今できること」

温故知新

日時…2025年8月3日(日)
場所…オンライン(Microsoft Teams)

小山隆子氏(結婚相談所ベルマリアージュ代表・政法会副会長)のコーディネートによる、登壇者3名のパネルディスカッション「あなたも無関係じゃない！結婚できない時代？子どもが減る未来—私たちができることは？」を行いました。

募 金 要 項

- 名 称：同志社大学政法会設立 30 周年記念募金
- 目 的：設立 30 周年記念行事・事業実施のため
- 目標金額：800 万円
- 募金期間：2024 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日
- 募金単位：個人 1 口 5,000 円 法人・団体 10,000 円
※できれば複数口をお願いします。なお、1 口未満もありがたくお受けします。



政法会募金サイト

- 募金方法：
 - 1. WEB 決済（カード決済）・銀行振込 ➡ 政法会募金サイトから送金できます。
<https://congrant.com/project/d-seihokai-gr/11786>
 - 2. 郵便局の払込取扱票による振込 ➡ 最寄りの郵便局でお振込みください。
※振込人名には本人氏名と卒業年を必ずご記入ください。
※振込手数料はご負担ください。
 - 3. 現 金 ➡ 総会などの各種行事の際に受付いたします。
※ WEB 決済以外の銀行振込について、または払込取扱票の追加を希望される場合は、事務局にお問い合わせください。
- 返礼品等 3 万円以上の寄付者には返礼品をお送りします。
※募金期間内にて 2 回以上寄付いただいた場合は全て合算し、合算額が 3 万円以上で返礼品の対象となります。
※返礼品の送付は募金期間終了後になります。
※返礼品が不要の方は、事務局へお申し出ください。
- ご芳名の公表
会報又は記念誌並びにホームページに全寄付者の氏名を掲載します。
匿名を希望される方は、その旨記載をお願いします。
- 個人情報
寄付者の個人情報は、寄付にかかる管理・業務のためにのみ利用いたします。
- 税制上の優遇措置
寄付金に対する税法上の優遇措置はございません。

設立30周年記念募金返礼品

このたび、3 万円以上のご寄付をいただいた方に、感謝の気持ちを込めて 同志社大学政法会オリジナルの印伝小銭入れ を返礼品としてお贈りいたします。

この小銭入れは、同志社カラーの紫地の鹿草に白漆で波鱗模様をあしらひ、上品で伝統を感じさせる特別な仕上がりです。老舗「印傳屋上原勇七」により、一つひとつ丁寧に制作された本品は、使い込むほどに手になじみ、丈夫で長く愛用していただけます。

皆さまからのご寄付は、政法会のさらなる発展と、未来の同志社を支える学生たちのための貴重な支援となります。



印伝小銭入れ
(サイズ: 6.5 × 11 × 1.3cm、ファスナータイプ、外ポケット×1)

次の 10 年に向けて――

私たちとともに、伝統と未来をつなぐ一歩を踏み出していただけませんか？

募金活動は 2026 年 9 月末まで実施しております。
皆さまの温かいご協力を、心よりお願い申し上げます。

予 告

30 周年記念事業 新島襄の足跡を辿る旅 (群馬県安中市)

設立 30 周年記念行事・事業のひとつ「校祖を偲ぶツアー」として函館旅行を計画していましたが、左記のとおり群馬県安中市内旅行に変更となりました。内容につきましては、ホームページにて順次ご案内いたします。

校祖ゆかりの地にて、実りある交流のひとつになるよう準備してまいりますので、奮ってのご参加お待ちしております。

記

- (1) 実施日 2026 年 5 月中旬から下旬頃（泊 2 日）
 - (2) 集合場所 JR 安中駅に現地集合
 - (3) 行 程 新島襄旧宅、安中教会新島襄記念会堂、新島学園 他
 - (4) 宿 泊 安中市内の温泉旅館
 - (5) 宿泊費 2 名 1 室で 1 人あたり 一六、五〇〇円程度（泊朝食・税・サービス料込）
- 《注意事項》
・最少催行人数（6 名）に満たない場合は、ツアーは中止します。
・本企画は予定のため変更する可能性があります。



新島襄先生旧宅

写真提供：群馬県安中市文化財課

政法会リサイクル募金基金 第8回 政法講座のお知らせ

企業法務の現場から ～米国での紛争解決をめぐる～

講師：廣田 浩 同志社大学法学部・法律学科教授
(専門分野) 企業法務、国際法務

2025 年 12 月 6 日 土
15:30～16:50 (受付 15:15～)

会 場／今出川キャンパス
寧静館 3 階 31 番教室 (N31)

お問合せ先: 同志社大学政法会 TEL: 075-251-3525 E-mail: staff@doshisha-seihokai.gr.jp

● プログラム ●

- ・講 演: 15:30～16:30
- ・質疑応答: 16:30～16:50

Teams を利用してハイブリッド開催を予定しています。
詳細は決まり次第、ホームページに掲載します。



政法講座とは

リサイクル募金制度導入により、政法会会員の自己啓発活動の支援および政法会の知名度向上を目的とした「政法講座」をスタートいたしました。講演会後の質疑応答に重きを置き、ゼミに近い形で議論を深めることを趣旨とした勉強会です。

設立30周年記念募金発起人 (卒業年順・敬称略)

大島 寅夫 (1960)
笠井 翠 (1964)
豊原 洋治 (1964)
杉本 勝徳 (1965)
長手 淳 (1967)
守田 一夫 (1968)
大槻 哲彦 (1970)
川端 伸也 (1970)
高橋 滋 (1970)
宮本 利亮 (1970)
小津 勝 (1971)
野村 雅男 (1972)
支倉 清 (1973)

堀口 文昭 (1974)
角濱 純二 (1975)
能川 弘文 (1975)
大橋 健司 (1979)
沢村 功 (1979)
平川 功 (1980)
軽部 利宣 (1981)
杉崎 正美 (1982)
鈴木 誠 (1982)
原田 典佳 (1983)
三輪 秀行 (1983)
川山 理恵 (1985)
小山 隆子 (1985)

谷口 靖子 (1985)
渡邊 正弘 (1985)
大西 誠 (1986)
山口 知子 (1986)
松本 圭司 (1987)
岸野 岳志 (1989)
久保田 健 (1989)
貴船 秀記 (1990)
平林 圭子 (1990)
星野 弘喜 (1991)
山崎 彰彦 (1991)
北村 哲也 (1992)
長島 明子 (1992)

和田 金也 (1992)
正木 桂 (1995)
榎本 幸子 (1998)
馬場 智巖 (1999)
寺岡 吉徳 (2004)
秋田 一樹 (2012)

同志社大学法学部
梶山 玉香
川崎 友巳
力久 昌幸

募金発起人の再募集をしております。志ある同窓の皆さまは事務局へお申し込みをお願いいたします。

在学生活躍報告

昨年、政法会国際留学奨励金を授与した法学部生1名より、
現地からのレポートが届きました。

アリゾナ大学留学だより

アリゾナ大学ロースクールでの生活

法律学科 藤本 宥次郎

初めまして、同志社大学法学部法律学科の藤本宥次郎です。私は2024年8月からアリゾナ州ツーソンにあるアリゾナ大学ロースクールに留学しています。9月に入り、慣れない海外生活も後半戦に突入したので、これまでのアリゾナ生活の振り返り兼ねてお便りを執筆させていただきます。これからアリゾナに訪れる人達の少しでもお役に立てればと思います。

アリゾナに限らず、ロースクール留学は特に勉強を中心に生活が進んでいきます。私達の学年は1学年100人ほどで他の大学に比べると比較的小さめのロースクールです。その為、教授や学生同士の距離も近く、お互いすぐに分からないところを尋ねることができるメリットがあります。私が入学した当初も、特に勉強面で分からないことが多くてすごく困りました。しかし、上級生や教授の元に足を運んで、分かるまで説明してもらう根気強さも同時に養われました。アメリカというと、他人に無関心で個人主義のようなイメージを持たれる方もいらっしゃるかもしれませんが、自ら尋ねて助けを求めた場合には最後まで丁寧に対応してもらえることが多いです。アリゾナ



教授とクラスメートで夕食に行った際の1枚
後列左から4番目、Civil Procedure（民事訴訟法）とTorts（不法行為法）の教授
前列左から3番目、筆者

州の中でもツーソンは自然豊かで、落ち着いた街ですので、勉強にも充分集中することができます。アリゾナはアジア人学生の割合は低い為、現地のアメリカ人とたくさん交流ができ、英語もすぐに上達します。留学にはぴったりで存分に集中して勉強ができる環境が揃っていますので、充実した1年目を過ごすことができました。

そんなこんなで、1年目は流れるように時間が過ぎていき、今年の5月から8月の間は長期の夏休みに入りました。夏休みはインターンとして法律事務所等で働いて実務に触れる学生が多く、私もそのうちの一人です。私はカリフォルニア州の法律事務所でインターンをしています。アリゾナ留学とはいえ、他の州に行くチャンスも充分にあるという事もこのアリゾナ留学の素晴らしいところですよ。学校での勉強だけでなく、実務に触れることができるので素晴らしい経験をさせていただいています。この1年間は身の回りの環境や出会う人がガラリと変わって、毎日が新しい発見の連続でした。1年目、中でも特に1学期目は、忙しい毎日でしたが、振り返ってみると充実した毎日を過ごしていたなと思います。放課後のバスケットボールなどでリフレッシュする時間を忘れず、メリハリをつけ、余裕を持った2年目にしようと思います。政法会のみなさま、これからもよろしく願いいたします。



インターン先カリフォルニアの有名なビーチ
Huntington beachでの1枚

政法会国際留学奨励金授与式

伊藤 愛望（法学研究科私法学専攻修士2年）

私は本年9月よりダブル・ディグリープログラムを利用し、チューリッヒ大学大学院へ留学いたします。留学の目的は大きく二つあります。

一つ目は、将来グローバル企業の法務部門で活躍するため、国際的な紛争解決や国際取引に関する法律知識を体系的に学ぶことです。現地の教授や学生と議論を重ねることで、深い理解と実践的な視点を身につけたいと考えております。

二つ目は、世界各国から集う学生との切磋琢磨を通じて、コミュニケーション能力と異文化理解を一層高めることです。学部時代に参加したVis Mootという弁論大会では、自分の主張を的確に伝えられず悔しい思いをしたこともありましたが、この経験を糧に、留学先でのディスカッションやプレゼンテーションを通して表現力を磨き、多様な文化背景を持つ仲間と信頼関係を築きたいと考えております。

最後になりますが、政法会の皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。この機会を最大限に生かし、一層精進してまいります。

卒業年別 記念同窓会へのお誘い

昭和60年卒記念同窓会へのご案内

今から40年前同志社を巣立ち、還暦も乗り越えた同窓生のみなさん、来る11月9日（日）今出川校地の良心館で同窓会を開催します。

同志社創立150周年の記念の年、母校に戻って来て同窓会に是非参加してみませんか？

母校に集い人生の記念の日にしてみませんか？昼食会も企画しておりますので、お楽しみに！

お世話役一同お待ちしております。

【昭和60年卒世話役（順不同）】

若井 英貴、小山 隆子、川山 理恵、谷口 靖子、高原 裕一、
藤森 紀行、徳武 仁志、落合 景子、峯 奏勝、渡邊 正弘

平成7年卒業の皆様へ

早いもので、私達が卒業してから30年が経ちました。

この節目の年であります本年11月9日（日）に、卒業30周年の記念同窓会を今出川キャンパスにて開催いたします。

当日は、大学創立150周年の記念事業が、同キャンパスで開催され、様々なイベントも企画されております。どうぞこの機会に、懐かしいキャンパスを再訪問頂き、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。前回、10年前は約50名の方にご参加いただきました。当日は、10:30開場で、途中、集合写真を撮る予定です。

なお、当日の詳細をInstagramにてお伝えさせて頂きたいと思います。アカウント doshisha_h7の方アクセス、登録の程お願いいたします。

【平成7年卒世話役（順不同）】

大江 裕之、笠原（清水）晴子、堤（高田）洋子、正木 桂

平成17年卒業の皆様へ

今年2025年は私たちが同志社大学を卒業してから20周年になります。

もう40代、まだ40代。仕事も家庭もまだまだこれから。だんだん責任も重くなり、忙しい毎日を送っていらっしゃるかとは思いますが、今年の11月9日（日）は、そんな毎日の中でホッと一息つけるような、新しい刺激になるような、そんなひとときを同志社大学今出川キャンパスで過ごしませんか？

40代の今だからわかる、「同級生って良いなあ」「40代って意外に楽しい！」…長い人生、道はまだまだ続きます。世話役一同、来て良かった、会えて良かったと思える時間になりたいと思っています。

どんな立場の方も、お一人での参加も大歓迎です！

40代の今だからこそ、集まりましょう！

【平成17年卒世話役（順不同）】

坂上 泰之、諸（井上）美香、山下（富名腰）庸子、若林 豊

卒業50年・最後の同窓会

みなさん、お元気ですか？

大学卒業から気づけば50年。節目の年です。これが政法会主催の同窓会は最後になります。

久しぶりに顔を合わせて、昔話に花を咲かせませんか？

元気な顔を見せてくださるだけでうれしいです。どうぞ気軽にご参加ください！

当日は同志社大学創立150周年記念のホームカミングデーも開催されていますので、一緒に楽しみましょう。同窓会の後、昼食会を企画しております。こちらの方にも、ぜひお集まりください。

みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

【昭和50年卒世話役（順不同）】

角濱 純二、能川 弘文、吉田 隆昭、大橋 好江、森井 育子、
荒尾 和成、杉村富貴子、西本 良司、西本 直子

昭和55年卒業の皆様へ

【昼食会を企画しています】 「LINEグループを作りました」

私達は、昭和55年卒業記念同窓会のお世話役一同です。

前回の卒年記念同窓会は、折からのコロナ禍の影響で延期となり、延期後に開かれた同窓会も積極的なお声かけがためられました。しかし悪条件下での開催でしたが、出席者一同は、近況報告や情報交換を通じて楽しい時間を共有できました。本年は同志社創立150周年の節目の年でもあります。同窓会とホームカミングデーを楽しんでいただけるように同窓会後に「昼食会」を企画しています。会場は御所近くのレストランを予約済みです。費用は飲み物代を含んで5000円位の予算です。コース料理ですが、アレルギーや苦手な食材は変更できます。

LINEグループの名前は「今出川GOGO55」です。

情報交換などに活用したいと思います。QRコードからグループへの参加をお願いいたします。昼食会参加希望の方は、LINEグループ又はお世話役各人への予約をお願いいたします。11月9日に今出川でお会いできるのを楽しみにしています。

【昭和55年卒世話役（順不同）】

半澤 恵子、山本 恵子、
松崎 一郎、中村 卓三



昭和55年卒業生LINE

2024年

- 10月26日 第244回常務委員会
- 2023年度事業報告・決算報告
 - 設立20周年記念行事・事業報告
 - 設立30周年記念行事・事業・募金
 - 設立30周年記念定時総会・式典・パネルディスカッション・懇親会
 - 2024年度一般会計予算案の修正及び特別会計予算案

支部長懇談会

- グループ討議
- 支部長プレゼンテーション
- 質疑応答

合同委員会

- 第31回定時総会資料説明及び質疑応答

- 11月10日 第31回定時総会
- 2023年度事業報告・収支決算報告
 - 2024年度事業計画・収支予算・役員改選
 - 設立30周年記念行事・事業及び募金
 - 設立20周年行事・事業及び募金、会報デジタル化につき報告

卒業年別記念同窓会

昭和49年・54年・59年・平成2年・6年・16年(6学年 150名)

- 12月 7日 第245回常務委員会
- 2024年度新体制 ・顧問の推挙 ・政法会協力委員の委嘱

設立30周年記念事業 おとなの遠足学習会

講師: 若村 亮 氏 (株)らくたび代表取締役

演題: 京都の魅力あらためて

2025年

- 1月 24日 設立30周年記念事業 校祖を偲ぶツアー
- ～25日 大磯旅行(宿泊:熱海温泉 湯宿 みかんの木)
- 2月 1日 第246回常務委員会
- 法学部への教育研究支援金 ・合同委員会
 - 2025年度委員候補
 - 定時総会・懇親会・卒業年別記念同窓会の開催日
 - 役員退任規程の改正 ・第1回オンライントーク

- 3月 8日 第247回常務委員会
- 定時総会・懇親会・卒業年別記念同窓会の開催日
 - 新しい政法会のあり方を考えるPT設置
 - 学業成績優秀者対象者
 - 学業成績優秀者表彰式とゼミ訪問
 - 政法講座地方開催申請
 - 協力委員の委嘱

- 合同委員会
- 個人情報保護研修 ・グループ討議
 - 新任委員オリエンテーション
- 3月 20日 2024年度秋学期卒業式・学位授与式
- 新卒業生 858名(うち早期卒業生56名)
- 修了生 前期課程60名 後期課程4名
- 学業成績優秀者表彰式
- 法律学科3名、政治学科1名、大学院1名
- 4月 19日 福井県支部総会(於:福井県織協ビル)
- 4月 20日 設立30周年記念事業 第1回オンライントーク
- 講師: 阪部 すみと 氏 Tsunagaryオフィス(同)COO
- 演題: つながり
- 4月 26日 第248回常務委員会
- 2024年度中間決算
 - 2025年度予算編成方針と委員会別事業計画書・予算要望書の提出
 - 法学研究会移動法律相談援助金
 - 定時総会・懇親会の進行と会場 ・募金の返礼品

- 5月 9日 大阪支部総会(於:ホテルモントレ大阪)
- 5月 18日 東海支部総会(於:ホテルメルパルク名古屋)
- 6月 28日 奈良支部総会(於:百楽奈良店)
- 6月 29日 広島県支部総会(於:縮景園・広島グランドタワー)
- 7月 5日 滋賀支部総会(於:ホテルポストンプラザ草津)
- 7月 19日 第249回常務委員会
- 政法講座地方開催申請 ・事務局給与の改定
- 神戸支部総会(於:メリケンパークオリエンタルホテル)
- 8月 3日 設立30周年記念事業 第2回オンライントーク
- パネルディスカッション
- 演題:少子化時代、今できること
- 9月 14日 東京支部総会(於:同志社大学東京サテライト・キャンパス)
- 9月 20日 第250回常務委員会
- 2025年度事業計画 ・2025年度予算案
 - 支部長懇談会 ・2024年度支部補助金交付
- 9月 28日 2025年度春学期卒業式・学位授与式
- 政法会新入会員記念品贈呈

今回初めて、京都市内での開催から奈良市内を選んだのは、立ち上げ時からのメンバーである柳原秀行君が昨年鬼籍に入り、彼の出身地で墓参りを兼ねての関西をメンバーからの声(要望)に応える形にしました。

初日(2月23日)はわれらが聖地、今出川キャンパスにて集合、今年入学(文学部哲学科)の準備に投稿された一組の親子に写真を撮ってもらった後、我々の48年前に思いを巡らしながら、今出川キャンパス、旧学生会館、そして新町校舎のキャンパスを散策。この後、今回のメンバー四人(田坂仁志君、大久保雅人君、大谷幸弘君、そして私)で一路奈良へ。

あれから10年…

大村 裕幸(昭和56年卒)

「母が好きだった京都のお土産を一緒に持たせることができ、最後の親孝行ができました」(第二回決起集会開催後に、九州在住のメンバーからの報告)

あれから十年、この度『77.M地下かわら版』のメンバーによる「第三回決起集会」を今年(二〇二五年)2月23日(日)・2月24日(月・振替)の両日奈良市内にて開催しました。

2023年度 資金収支決算書

自2023年10月1日 至2024年9月30日 (単位:円)

	項 目	予 算	決 算	差 異	
収入の部	前年度繰越金	10,490,722	10,490,722	0	
	入会金・終身会費収入				
	前受金振替分	4,110,000	4,110,000	0	
	2019年度生分	6,975,000	7,065,000	－90,000	
	既卒者分	75,000	120,000	－45,000	
	小計	11,160,000	11,295,000	－135,000	
	前受金収入	2021年度生	4,200,000	5,175,000	－975,000
	30周年プレ募金収入	150,000	1,471,608	－1,321,608	
	小計 (B)	4,350,000	6,646,608	－2,296,608	
	臨時会費収入	総会懇親会	1,050,000	686,000	364,000
	卒業年別記念同窓会	180,000	128,000	52,000	
	小計	1,230,000	814,000	416,000	
	政法会賛助金収入	600,000	914,140	-314,140	
	リサイクル募金収入	100,000	51,330	48,670	
支出の部	広告収入	336,000	27,000	309,000	
	預金利息収入	5,000	878	4,122	
	雑収入	10,000	149,016	－139,016	
	収入調整勘定 (▲) (注1)	－4,110,000	－4,110,000	0	
	収入合計	24,171,722	26,278,694	－2,106,972	
	事業費支出	3,541,600	3,088,639	452,961	
	支部活動関連費支出	870,000	0	870,000	
	ホームページ管理費支出	139,590	139,590	0	
	印刷費支出	2,300,660	2,031,990	268,670	
	郵便料支出	1,943,500	1,917,464	26,036	
	通信費支出	95,300	92,188	3,112	
	旅費・交通費支出	925,870	155,480	770,390	
	人件費支出	3,400,000	3,382,449	17,551	
	福利厚生費支出	675,000	600,407	74,593	
会議費支出	444,000	182,879	261,121		
名簿一元化管理費支出	250,000	0	250,000		
感染症対策費支出	4,500	2,100	2,400		
雑費支出	133,660	182,815	-49,155		
振込手数料支出	77,000	38,055	38,945		
前受金支出※	0	1,250,000	－1,250,000		
仮払金支出※	0	74,250	－74,250		
積立基金への繰入支出	0	643	－643		
予備費	833,000	0	833,000		
支出小計	15,633,680	13,138,949	2,494,731		
次年度繰越金 (A)	8,538,042	13,139,745	－4,601,703		
(実質繰越金) (注2)	4,188,042	5,822,932	－1,634,890		
支 出 合 計	24,171,722	26,278,694	－2,106,972		

(注1) 前年度前受金の正規勘定科目(入会金・終身会費)への振替に伴う繰越金増分を調整 ※新規設定項目
(注2) 実質繰越金＝6,493,137円 (A)－(B)＝139,455円 (2022年度プレ募金前受金分)－560,000円 (広告前受金分)－45,000円 (プレ募金前受金分)＋74,250円 (仮払金)＝5,822,932円

2023年度 設立20周年記念行事・事業特別会計決算書

自2023年10月1日 至2024年9月30日 (注2) (単位:円)

	項 目		予 算	決 算	差 異
収入の部	前年度繰越金		3,835,375	3,835,375	0
	20周年記念政法会グッズ販売収入		10,000	8,000	2,000
	(注) 前受収入	設立30周年プレ募金分	0	1,295,000	-1,295,000
		設立30周年 プレ広告分	名刺広告 0	150,000	-150,000
			企業広告 0	410,000	-410,000
		前受金収入小計	0	1,855,000	-1,855,000
		事業費戻入収入	0	150,000	-150,000
	預金利息収入	100	273	-173	
	収入合計		3,845,475	5,848,648	-2,003,173
支出の部	事業費	国際留学奨励金(注3)	500,000	250,000	250,000
		政法会奨学金	200,000	0	200,000
		事業費小計	700,000	250,000	450,000
	雑費支出		10,000	0	10,000
	振込手数料支出		1,000	1,275	-275
	予備費		100,000	0	100,000
	支出小計		811,000	251,275	559,725
	次年度繰越金		3,034,475	5,597,373	-2,562,898
支 出 合 計		3,845,475	5,848,648	-2,003,173	

(注1) 2024年9月30日までに入金済の設立30周年プレ募金収入は、一般会計の前受金収入で計上し、2024年10月1日以降に前受金を支払ったうえ、新たに設置された30周年特別会計に本勘定(寄付金収入)で計上すべきところを、2023年度中に20周年特別会計で計上したため前受金勘定で経理処理をした。プレ広告分も同じ。
(注2) 特別会計予算は、2024年9月30日までの継続予算といたします。
(注3) 国際留学奨励金はダブル・ディグリープログラム*留学生に給付しています。
給付内訳: アメリカ・アリゾナ大学ロースクール 1名
*ダブル・ディグリープログラムとは全要件を満たすと同志社大学と留学先大学の学位を同時取得が可能なプログラムです。
*2023年度設立20周年記念行事・事業特別会計決算書の次年度繰越金(5,597,373円)と本実績報告書の次年度繰越金(3,742,373円)との差額(1,855,000円)は、設立30周年記念プレ募金収入・広告収入分(前受金処理)で、これを本実績報告書から控除した。

2024年度 資金収支予算書

自2024年10月1日 至2025年9月30日 (単位:円)

	項 目	予 算	備 考	
収入の部	前年度繰越金	13,139,745		
	入会金・終身会費収入			
	前受金振替分	5,175,000	2021年度生345名分の2023年度(2024年4月～9月)納入実数	
	2021年度生分	7,215,000	2021年度生481名分の2024年度(2024年10月～2025年3月)納入見込	
	既卒者分	75,000	既卒者5名の納入見込	
	小計	12,465,000		
	前受金収入	2022年度生	4,200,000	2022年度生(2026年3月卒業)280名の2024年度(2025年4月～9月)納入分
	30周年プレ募金		0	プレ募金終了
	小計 (B)	4,200,000		
	臨時会費収入	総会懇親会	2,400,000	懇親会費 (＠ 12,000円×200名)
		卒業年別記念同窓会	180,000	同窓会費 (＠ 1,000円 × 180名)
	小計		2,580,000	
	政法会賛助金収入		0	
	リサイクル募金収入		100,000	
	広告収入		0	30周年記念広告募集期間中は休止
預金利息収入		2,000		
仮払金回収収入		74,250	30周年募金趣意書印刷代立替分回収	
雑収入		10,000	グッズ販売等	
収入調整勘定 (▲) (注)		－5,175,000		
収入合計		27,485,995		
支出の部	事業費支出	4,911,545	法学部教育研究援助金、卒業記念品、政法講座、表彰記念品、在学生支援(移動法律相談)等	
	支部活動関連費支出	1,664,630	支部補助金等	
	ホームページ管理費支出	139,590	ホームページ管理保守、ドメイン管理費等	
	印刷費支出	657,070	会報、総会・卒業年別記念同窓会案内状、リーフレット、委員会資料等	
	郵便料支出	674,000	会報、総会・卒業年別記念同窓会案内状等発送等	
	通信費支出	169,020	電話料金、プロバイダ料、電報等	
	旅費・交通費支出	1,461,870	各委員会交通費等	
	人件費支出	3,583,000	事務局員給与・アルバイト給与	
	福利厚生費支出	675,000	社会保険料等	
	会議費支出	510,550	委員会会場設営費等	
	名簿一元化管理費支出	250,000		
	感染症対策費支出	3,000	除菌シート、スプレー等	
	雑費支出	290,370	パソコン代・文具雑品、会計ソフトサポート等	
	振込手数料支出	77,000		
	積立基金への繰入支出	0		
	前受金支出	361,063	設立30周年プレ募金を特別会計に繰入	
	特別会計への繰入金	622,300	設立30周年特別会計への補填分	
	予備費	100,000	設立30周年特別会計へ移行	
	支出合計	16,150,008		
次年度繰越金(A)	11,335,987			
(実質繰越金(A)－(B))	7,135,987			
支 出 合 計	27,485,995			

(注) 前年度前受金の正規勘定科目(入会金・終身会費)への振替に伴う繰越金増分を調整

2024年度 設立30周年記念行事・事業特別会計予算書

自2024年10月1日 至2025年9月30日 (単位:円)

	項 目	予 算	備 考
収入の部	設立20周年募金繰越金	3,742,373	
	設立30周年記念募金・広告前受金	1,855,000	
	募金収入	設立30周年記念プレ募金収入(前受金振替分)	1,295,000
	設立30周年記念募金収入	4,000,000	寄付金単価@10,000円×400人
	小 計	5,295,000	
	名刺広告・企業広告収入(前受金振替分)	560,000	名刺広告 @ 10,000円×17名=170,000円 企業広告10社
	名刺広告・企業広告収入	20,000	
	小 計	580,000	
	一般会計からの繰入分	622,300	一般会計からの補填分
	預金利息収入	100	
	収入調整勘定	－1,855,000	
	収入合計	10,239,773	
支出の部	記念行事	421,720	記念式典・講演会・懇親会など
	おとなの部活奨励事業	0	参加者負担
	記念ゴルフ大会事業	0	参加者負担
	校祖を偲ぶツアー事業	0	参加者負担
	法学部学生交流事業	180,000	・ゼミ学生との懇談・就活支援アドバイザー謝礼・基調講演講師謝礼ほか
	新入会員歓迎支援事業	250,000	懇親会費補助
	若手卒業生交流事業	75,000	ビジネス交流会等
	会報デジタル化事業	540,000	全発行分をPDF化してHPに公開
	記念誌発行事業	0	2025年度予算案に計上
	京都支部設置事業	700,000	
	地域支部活性化積立金創設事業	500,000	
	国際留学奨励金授与事業(継続事業)	450,000	ダブル・ディグリープログラム* 留学生に給付
	小 計 (A)	3,116,720	
その他の支出	印刷費支出	250,000	振込用紙・封筒等
	郵便料支出	58,300	・募金関係(依頼状、礼状等)・名刺広告・企業広告関係依頼状・礼状等
	旅費・交通費支出	25,000	募金依頼
	会議費支出	33,000	
	委託費支出	106,000	寄附金管理システム手数料
	記念品代支出	0	2025年度予算案に計上。記念品は3万円以上の寄付者に送付する。
	雑費支出	10,000	
	振込手数料支出	40,000	
	予備費	100,000	
	小 計 (B)	622,300	
	支出小計 (A)＋(B)	3,739,020	
	次年度繰越金	6,500,753	
	支 出 合 計	10,239,773	

*ダブル・ディグリープログラムとは、全要件を満たすと同志社大学と留学先大学の学位を同時取得が可能なプログラムです。
・2024年度予算は、原則2ヶ年度にわたる総額予算の単年度分を計上しました。

宿泊先の「奈良ホテル」にて休憩した後、柳原君宅の仏壇に手を合わせ、しばし、彼の奥さんと談笑、そして夕食へと時間は滞りなく流れていきました。

二日目（2月24日）は、チェックアウトをゆつたりめにして、朝食後ロビーにて、とりとめのない話に花を咲かせた後、いざ二月堂から大仏殿へ。

ところが二月堂についてから降雪がひどくなり、大仏殿へは断念。メンバー全員、次回に思いをはせながら駅にて解散、帰路につきました。

振り返りますと、私の学業は四年間極度の不振（？）から復活の兆しすら見えませんでした。半世紀近くたった今でも、メンバーとともに集える場所があることの幸福感を再確認しました。

奇しくも「同志社大学創立百五十周年」と同年開催となり喜びもひとしおでした。

最後にメンバーの一人は2月24日夜に次の文章を私に送ってくれました。

「とても貴重で楽しい時間をありがとうございました。これからまた頑張ろうという気持ちになりました」



投稿

同志社マン集合

後藤隆治（昭和44年卒）

平成26年からスタートした7人の学友との「同志社マン集合」は、今年で11年目を迎え、その間、京阪神を中心に9回の旅を重ね、たくさんの思い出ができました。

今回のテーマは「グルメと祇園」として、令和6年5月30日に実施。守山市の古田司君が令和5年8月に逝去され、富山市の土方義和君も足の負傷で欠席でしたので、静岡市の原田正男君、大阪市の林栄之君、亀岡市の平尾豪君、枚方市の雁野隆秋君と私の5人が集いました。

待ち合わせの明徳館前のベンチで腰かけて、変わりゆくキャンパスを眺めていると、幼稚園からなじんできた母校は、まるで我が家に帰ってきたような郷愁を覚えました。

全員がそろったところで、チャペル前で記念撮影。若かりし学生時代から50年以上が経過した今日、それぞれの人生を歩み、老いを迎えた顔立ちがとても印象に残りました。

四条大橋の「東華菜館」にて一年ぶりに元気で再会できたことに乾杯し、北京料理を堪能しました。同志社スポーツを代表するラグビー部の近年の低迷と打開策や西日本の私大で最難関

である入

試の難易度など話題が尽きる

ことがありません。京の夏の風

物詩、鴨川の床もオープンされていて、東山方面を望む古都の夕暮れのたたずまいは絶景でした。

以前の祇園ホテルに一泊し、翌日は八坂神社から円山公園を散策した後、日本画の巨匠竹内栖鳳氏の旧私邸であった「ザ・ソウドウ」でイタリヤ料理を楽しみました。

今日では大学への進学率は50%になろうとしていますが、私たちの世代は10%程度であり、出身中学校の同窓会でも、大学のことが話題になることはほとんどありません。

それに引き換え「同志社マン集合」では、80歳近くになった今日でも、はるか彼方の出来事を学生気分のまま、なんの遠慮もなく語り合うことができるので、彼らとの出会いはほんとうにこの上ない人生の喜びと幸せであるをつくづく感じることができました。

同志社創立150周年の来秋に、元気に再会できることを期して解散しました。



2024年度 法学部

― 役職者一覧 ―

法学部長 川崎 友巳

大学評議員 川崎 友巳

教務主任 梶山 玉香

教務主任 釜田 薫子

教務主任 林 貴美

教務主任 森 靖夫

教務主任 濱 真一郎

教務主任 長谷川 一年

教務主任 山田 慧

教務主任 山根 崇邦

教務主任 市川 喜崇

教務主任 船津 浩司

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

教務主任 新井 京

同志社大学政法会 2024・2025年度 役員

（敬称略）

会長 大槻 哲彦（昭和45）

副会長 角濱 純二（昭和50）

常務委員 沢村 功（昭和54）

常務委員 小山 隆子（昭和60）

常務委員 山口 知子（昭和61）

常務委員 長島 明子（平成4）

常務委員 中村 公紀（昭和53）

常務委員 大橋 健司（昭和54）

常務委員 中村 卓三（昭和55）

常務委員 半澤 恵子（昭和55）

常務委員 鈴木 誠（昭和57）

常務委員 八島 尚登（昭和59）

常務委員 川口 光男（昭和59）

常務委員 若井 理恵（昭和60）

常務委員 堀江 英貴（昭和60）

常務委員 岸野 和弘（昭和61）

常務委員 久保田 健（平成1）

常務委員 平林 圭子（平成2）

常務委員 奥村 浩文（平成3）

協力委員

吉村 魁（令和6院）

協力委員 谷口 靖子（昭和60）

協力委員 貴船 秀記（平成2）

協力委員 竹田 正史（昭和45）

協力委員 幡山 玲子（昭和45）

協力委員 榎 博行（昭和59）

協力委員 北岡 眞里（昭和60）

協力委員 土井 郁子（昭和61）

協力委員 西川 有子（昭和61）

協力委員 岡本 早苗（昭和63）

協力委員 吉村 敬子（昭和63）

協力委員 中世古裕之（平成1）

協力委員 山口 富子（平成1）

協力委員 山田 陽子（平成1）

協力委員 三〇江意子（平成4）

協力委員 田中 史子（平成5）

協力委員 近藤 賢一（平成6）

協力委員 寺阪 賢吾（平成6）

協力委員 高岸 剛（平成6）

退任された皆様

これまでの多大なご尽力に心より厚く御礼申し上げます。

退任された皆様 黒津 忠史（平成5）

退任された皆様 鈴木 正雄（昭和48）

退任された皆様 松田 能明（昭和54）

退任された皆様 永原 美紀（平成12）

退任された皆様 和泉 成彦（平成18）

退任された皆様 松川 司明（平成26）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

退任された皆様 山村 哲憲（昭和35）

編集後記

今年度から政法会の役員となり、卒業から四十五年を経て久しぶりに盛夏の京都に通い、広報委員として会報の編集に取り組むこととなった。

設立されて三十年の政法会だが、役員となつて初めて感じたことは、多くの有志の皆さんが政法会の運営に熱意をもつて携わり、運営されていることだった。

またこの会報の編集を通じて、大学関係者のみならず各方面から様々なご支援ご協力をいただいていることを膚で感じ、多くの方々から政法会へは同志社に対して深い愛情を寄せていただいていることを実感したことである。

政法会のオールドルーキーとしては、皆さんの足手まといとならぬよう、また、会員の皆さんにより政法会への関心を寄せていただけるよう、諸先輩が築いてこられた政法会をさらに未来につなげていかなければならないと思う。

（広報委員…松崎一郎）



「設立30周年記念募金」協力者のご芳名

■2022年11月13日から2025年7月末日まで ■敬称略・順不同 ■（）旧姓名

このたびは、「同志社大学政法会設立30周年記念募金」のご協力をお願い申し上げますところ、早速に募金を賜り厚く御礼申し上げます。「30周年記念募金」に対する会員の皆さまの熱い期待と強い激励に役員一同、身の引き締まる思いです。政法会は今後一丸となつて、「30周年記念事業」の推進に向けて全力を注いでまいる所存でございます。募金にご協力くださいました方々のご芳名を掲載申し上げます、お礼とご報告に代えさせていただきます。

昭和30年卒業	有山 暢（大阪）	下川 孝（大阪分）
町田 敦（神奈川）	柳原 完二（神奈川）	渡邊 健吾（京都）
昭和31年卒業	藤原 東（福岡）	真鍋 靖（神奈川）
米谷才重郎（大阪）	矢次 馨（京都）	昭和38年卒業
河崎 継生（山口）	笠井 翠（大阪）	新谷 和夫（神奈川）
昭和33年卒業	山本 寿幸（神奈川）	豊原 洋彦（愛知）
昭和34年卒業	阪上 弘仁（兵庫）	畑中 宣彦（千葉）
炭谷富士男（大阪）	荒西 昭（神奈川）	昭和40年卒業
森多 幸子（大阪）	久保 慧一（兵庫）	杉本 貞雄（滋賀）
吉永 義明（京都）	太田 勝徳（奈良）	谷岡 忠勝（奈良）
昭和35年卒業	大島 寅夫（愛知）	田畑 磐臣（奈良）
川向 幹男（兵庫）	神田 元信（兵庫）	昭和41年卒業
加藤 正夫（埼玉）	倉島 修（埼玉）	宇治 郷（埼玉）
塩津 啓一（京都）	藤村 哲憲（京都）	宮武 和彦（京都）
山本 哲憲（京都）	昭和36年卒業	村口 和彦（京都）
岩波 政之（兵庫）	植田 達雄（山口）	昭和42年卒業
上羽 徳（山口）	岡田 邦昭（広島）	榎本 昂允（岡山）
宮崎 啓二（京都）	渡辺 弘道（愛知）	高瀬 和生（兵庫）
宮崎 啓二（京都）	渡辺 弘道（愛知）	長手 淳（兵庫）
昭和37年卒業	生島 一孝（大阪）	昭和43年卒業
坂本 武司（奈良）	塩貝 隆夫（京都）	守田 一夫（滋賀）

昭和44年卒業	犬飼 敏光（愛知）	昭和45年卒業	伊藤 良二（奈良）
大槻 哲彦（大阪）	川口 敦正（京都）	佐藤 幸宏（福岡）	竹内 正史（兵庫）
竹中 康彦（神奈川）	中田 勝彦（京都）	幡西 玲（京都）	早司 和男（大阪）
堀下 秀一（兵庫）	眞下 正雄（群馬）	松井 基治（奈良）	宮本 利亮（大阪）
武藤 孝子（京都）	昭和46年卒業	後藤 光男（東京）	田中 美岐（京都）
昭和47年卒業	杉江 廣（京都）	野村 雅男（大阪）	山口 修道（滋賀）
山口 昇（大阪）	昭和48年卒業	川本 千枝子（大阪）	鈴木 正雄（滋賀）
中本 博己（神奈川）	野口 享（滋賀）	昭和49年卒業	植田 哲朗（鳥取）
保坂 政道（神奈川）	昭和50年卒業	清水 教夫（広島）	

昭和61年卒業	能川 弘文（大阪）	松井 純一（奈良）	昭和51年卒業	田中 初男（大阪）	松原 正美（広島）
池田 周一（兵庫）	杉山 健司（岐阜）	中西 猛（福岡）	昭和53年卒業	岡 恒憲（鹿児島）	末崎 公紀（三重）
中村 公紀（京都）	三木 直周（愛知）	昭和54年卒業	小林 富佐子（東京）	沢村 英功（大阪）	常井 一郎（大阪）
前田 圭子（京都）	平川 卓三（大阪）	中村 功（神奈川）	村上 伸彦（奈良）	昭和56年卒業	大谷 幸弘（神奈川）
軽部 利宣（福岡）	昭和57年卒業	杉崎 正美（愛知）	鈴木 誠（京都）	昭和59年卒業	大久保 剛（福岡）
中野 弘政（京都）	日光 秀政（兵庫）	八島 光男（大阪）	山口 茂樹（福岡）	山本 義浩（福岡）	昭和60年卒業
川山 隆恵（京都）	小山 理恵（大阪）	坂本 麻生（兵庫）	高野 裕司（福岡）	谷口 靖一（京都）	宮川 裕則（京都）
若井 英貴（京都）	渡邊 正弘（京都）				

平成11年卒業	馬場 智巖（奈良）	平成13年卒業	土佐 卓司（京都）	平成14年卒業	水谷 明子（群馬）
上田 晃司（東京）	佐藤 博隆（徳島）	高橋 裕太（東京）	平成16年卒業	阪田 陽平（大阪）	平成18年卒業
永田 達郎（長野）	平成20年卒業	田中 健之（鳥取）	平成22年卒業	渡邊 遥香（京都）	平成25年卒業
小山 かわり（大阪）	平成28年卒業	塚原 基帰（茨城）	南 篤志（京都）	教員	飯田 健（教授）
川口 恭弘（教授）	川崎 友一郎（教授）	濱 真一郎（教授）	力久 昌幸（教授）	匿名	3名
その他	以上179名				

募金総額 4,599,022円

「政法会賛助金」協力者のご芳名

■2024年8月1日から2025年7月末日まで ■敬称略

昭和35年卒業	柴田 陽一（福岡）	昭和63年卒業	深谷 伸一（栃木）
昭和50年卒業	長谷川 豊（静岡）	平成20年卒業	田中 健之（鳥取）
昭和54年卒業	大橋 健司（兵庫）	令和6年卒業	川本 晃市（広島）
木戸 資子（京都）	沢村 功（大阪）	賛助金額	49,000円
昭和55年卒業	松崎 一郎（兵庫）		

終身会費納入者のご芳名

■2024年8月1日から2025年7月末日まで ■敬称略

昭和46年卒業	塚本 廣子（京都）	昭和47年卒業	矢作 詩子（兵庫）
昭和50年卒業	辻 憲次郎（茨城）	昭和52年卒業	香川 晋哉（香川）
昭和55年卒業	平川 功（香川）	昭和59年卒業	上田 みさき（東京）
橋本 昌樹（京都）	山口 茂樹（千葉）	昭和60年卒業	渡邊 正弘（京都）

昭和36年卒業	寺東 弘之（京都）	令和4年にご逝去	昭和37年卒業	家 正治（京都）	令和7年にご逝去
上村 均（京都）	令和6年にご逝去	昭和38年卒業	後藤 二郎（京都）	令和6年にご逝去	昭和39年卒業
小島 正治（京都）	令和6年にご逝去	昭和42年卒業	岡村 卓彌（京都）	令和6年にご逝去	

昭和45年卒業	岡野 善弘（京都）	逝去年不明	塚本 喜美雄（京都）	令和6年にご逝去	藤田 利弘（京都）
昭和49年卒業	山仲 善彰（京都）	令和6年にご逝去	昭和52年卒業	浦山 茂（京都）	令和5年にご逝去
昭和59年卒業	合田 和也（京都）	平成30年にご逝去	平成22年卒業	信國 良一（京都）	令和元年にご逝去

「リサイクル募金」協力者のご芳名

■2024年7月1日から2025年6月末日まで ■敬称略

昭和43年卒業	熊谷 孝（北海道）	平成8年卒業	重田 展孝（鹿児島）
昭和54年卒業	木戸 資子（京都）	平成13年卒業	土佐 卓司（京都）
沢村 功（大阪）	昭和55年卒業	令和3年卒業	八百幸 徹（京都）
中村 卓三（大阪）	昭和59年卒業	匿名	9名
川口 尚登（奈良）	平成元年卒業	西村 仁志（奈良）	平成3年卒業
山崎 彰彦（奈良）	平成4年卒業	長島 明子（大阪）	平成7年院修了
新井 京（京都）			

ご逝去された会員について

敬称略

会報第56号発行以降に、ご家族からご逝去の報を書面にていただいた会員各位について、掲載させていただきます。心から哀悼の意を表しますと共に、安らかにご永眠されますようお願い申し上げます。

昭和26年卒業

今西 三良

逝去年不明

昭和30年卒業

西原 信男

令和五年にご逝去

昭和31年卒業

富樫 直彦

逝去年不明

昭和33年卒業

中嶋 康裕

逝去年不明

延藤 知二

令和六年にご逝去

昭和34年卒業

小泉 茂

平成二十七年にご逝去

昭和35年卒業

田中 新一

令和六年にご逝去

名誉教授	藤馬龍太郎様（96歳）	令和7年2月8日永眠されました。	山中 俊夫様（89歳）	令和7年5月14日永眠されました。	政法会顧問	植田 弘様（昭和43年卒業）	令和6年8月30日永眠されました。	政法会監事	若崎 周様（昭和53年卒業）	令和6年11月17日永眠されました。	政法会委員	宮地 佳子様（昭和33年卒業）	令和6年9月26日永眠されました。	元政法会常務委員	杉尾 嘉昭様（昭和37年卒業）	令和7年6月7日永眠されました。
------	-------------	------------------	-------------	-------------------	-------	----------------	-------------------	-------	----------------	--------------------	-------	-----------------	-------------------	----------	-----------------	------------------